

* 2016年7月11日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

2016年7月13日

ジェンパクト、クアラルンプールにオペレーション拠点を設立 シェアード・サービス・デリバリーセンターの開設によりアジア地域を強化

デジタルを活用したビジネスプロセス・マネジメントおよびサービス分野のグローバルリーダーであるジェンパクト(Genpact Limited、NYSE:G、社長 兼 最高経営責任者: Tiger Tyagarajan)は、マレーシアの首都クアラルンプールにオペレーション拠点を開設し、財務・経理、調達・購買などの業務サービスの提供により、拡大する顧客ニーズにこたえます。これにより、ジェンパクトは、ミドルからバックオフィスまで一貫したデジタルテクノロジーの活用を推進する独自のアプローチ「Lean DigitalSM」に基づき、企業変革を支援する、ビジネスプロセス、コンサルティング、アナリティクス、デジタルなどの、より包括的なソリューションをアジア地域で拡充します。

マレーシアは、飛躍的に成長するアジア経済圏において、グローバル・ビジネス・サービスの中核をなしています。首都クアラルンプールは、安定的で魅力的なビジネス環境、政府の支援、教育レベルの高い労働力、世界水準のインフラ設備により、フォーチュン・グローバル 500 の約 5 分の 1 を占めるジェンパクトの顧客においても重要性を増しています。大半の顧客が、マレーシアおよびアジア地域に拠点を持つジェンパクトにとって、今回の拡張は、顧客の主要な事業拠点がある地域でサービス提供を行うという同社の戦略に基づくものです。

ジェンパクトは、すでにクアラルンプールで、グラクソ・スミスクライン(GSK)向けのサービスを開始しています。今後、財務・経理、購買業務に精通した専門知識を有する人材の採用により、金融サービス、保険、製造などの業界向けにサービスを提供します。クアラルンプール拠点は、アジア地域のオペレーションサポートに最適なタイムゾーンに位置し、英語に加え、マレー語、バハサ語、タガログ語、ベトナム語、タイ語などの東南アジアの言語をサポートします。さらに、地域のセカンダリー拠点として、北京語、広東語、日本語、韓国語のサービスも提供可能です。

7月11日のセンター開設式に参加したマレーシア・デジタル・エコノミー・コーポレーション(MDEC)のチーフ・オペレーティング・オフィサーの Dato Wan Peng 氏は、「ジェンパクトがクアラルンプールに拠点を開設することを大変歓迎いたします。この地におけるジェンパクトの事業の成長を期待しています」と述べています。

ジェンパクトのシニア・バイスプレジデント 兼 消費財・リテール・ライフサイエンス・ヘルスケア担当ビジネスリーダーの BK Kalra は、「ジェンパクトは、クアラルンプールの新拠点開設により、企業変革を支援する、ビジネスプロセス、コンサルティング、アナリティクス、デジタルなどのサービス提供体制を強化します。高度なスキルを持つ人材プールおよび良好な経済状況により、今後数年間にわたりこの拠点を拡大する計画です。これにより、すでに中国、日本、インド、シンガポール、フィリピンに展開する複数箇所の大型デリバリーセンターとともに、アジア地域でのさらなる事業拡大を目指します」と述べています。

ジェンパクトについて

ジェンパクト(NYSE: G)の社名は、「ビジネスにインパクトをもたらす(Generating Business Impact)」を語源としています。私たちは、デジタルを活用したビジネスプロセス・マネジメントおよびサービス分野のグローバルリーダーです。特許を持つフレームワーク「スマート・エンタープライズ・プロセス(Smart Enterprise Processes : SEPSM)」を活用した独自のアプローチ Lean DigitalSMにより、ミドルおよびバックオフィスを含むお客様のオペレーティングモデルをエンド・ツー・エンドで再設計し、Intelligent OperationsSMを生み出すために、変革、最適化、実行をサポートします。これにより、成長、効率性、ビジネスの俊敏性において、変革への高い投資対効果をもたらします。ゼネラル・エレクトリック(GE)の一部門として事業を開始して以来、GE 独立後も一貫して、オペレーショナル・エクセレンスに対する熱意を維持するジェンパクトは、現在、米国ニューヨーク市に主要管理部門を含むコーポレートオフィスを構え、フォーチュン・グローバル 500 の約 5 分の 1 を含む数百社のお客様とともに、世界 25 カ国 72,400 人以上の規模に成長しています。ビジネスプロセス、業務の専門的知見、複雑なオペレーション運営の経験という独自の財産が、私たちを、テクノロジー、アナリティクス、組織改革における最適な選択を示すことに注力させています。詳細につきましては、www.genpact.com をご覧ください。

###

本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ジェンパクトジャパン株式会社 広報 羽柴

Tel: 03-3539-3928 Fax: 03-3504-2501

E-mail: satoko.hashiba@genpact.com

株式会社プラップジャパン(ジェンパクトジャパン広報担当)

矢畑 彰則

Tel: 03-4570-3191 Fax: 03-4570-3189

E-mail: a-yabata@prap.co.jp